

# シルバー てんどう

2017 第51号  
平成29年8月15日発行

編集発行/  
公益社団法人天童市シルバー人材センター  
〒994-0013 山形県天童市老野森二丁目6番3号  
天童市総合福祉センター2階  
電話 (023) 654-7388 FAX (023) 652-0213  
ホームページ <http://webc.sjc.ne.jp/tendo/>  
メールアドレス [tendo@sjc.ne.jp](mailto:tendo@sjc.ne.jp)

## みどりのスクール・笹巻きづくり

平成17年から始まった「みどりのスクール」も今回で37回目。7月23日、市総合福祉センターに小学生15名が集まり、笹巻きと風鈴づくりに挑戦しました。指導にあたった会員は、子供たちとの交流に喜びを感じていました。

(写真提供：天童市市長公室)



**会員募集中!!**  
お役に立ちます  
まずお電話で!

**シルバー人材センター 会員募集中**

あなたの豊かな知識と経験を、地域に活かしてみませんか。あなたのご加入をお待ちしています。

### 「入会説明会」にどうぞ!

シルバーの事業内容と働き方を詳しく説明します。  
天童市にお住まいで健康な就業意欲のある60歳以上の方は、どうぞお越しください。

とき 平成29年9月15日(金) 10月17日(火)  
11月15日(水) 12月15日(金)  
平成30年1月18日(木) 2月14日(水)  
3月5日(月) 3月13日(火)

午前10時 開始

ところ 天童市総合福祉センター

◎入会希望の方は、事前にお電話でお申し込みのうえ、必ず説明会にご参加ください。



公益社団法人 天童市シルバー人材センター  
〒994-0013 天童市老野森2丁目6-3 天童市総合福祉センター2階  
電話 023-654-7388 FAX023-652-0213 天童市シルバー人材センター 検索

## 会員拡大運動展開中

会員募集の広報活動が4月10日と12日に行われました。広報・就業調整委員と理事が、大手スーパー前でチラシを配り、シルバーへの入会を呼びかけました。10月のシルバー事業普及啓発促進月間にも、会員拡大・就業拡大の取り組みを行ないます。



## 安全就業スローガン

事故防止、急ぐな、  
あせるな、気をぬくな

## 目次

|                 |   |
|-----------------|---|
| ● 理事長・常務理事ごあいさつ | 2 |
| ● 委員会だより        | 3 |
| ● 定時総会・会員のたより   | 6 |
| ● 新規入会者紹介       | 6 |
| ● わが町探訪 上貫津地区   | 7 |



## シルバーパワーを大いに発揮!

理事長 近 藤 壽 一

シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立・共働、共助」のもとで、安全就業をはじめ、各地域班で社会貢献活動に努めていた。様々な事業運営にご尽力をされている会員みなさんに、心から感謝とお礼を申し上げます。平成28年度の事業実績も、みなさんの就業に対する意識

の高揚が功を奏して、過去最高の実績を挙げることができました。あわせて、就業に対する意識が安全作業へと連動し、就業中の事故を年間3件に止めることができました。当センターは、市民の皆様、行政及び関係機関のご支援とご協力によりに運営されており、今後とも市民の皆様にご信頼され、必要とされるシルバー人

材センターを目指してまいります。そのためには、日頃から関係自治体との連携を密にして、情報の共有化を図ることが必要不可欠と考えます。さて、急速に進む少子高齢化社会により、労働力人口の減少から生産活動の低下が訪れると言われております。しかし、裏を返せば、豊富な知識と技能を持ち合わせているシルバー人材センター会員への期待とその役割が高まるということです。よって、私たちは、生涯現役社会を実現するために、働

く意欲にあふれる会員の希望にに応じた就業先の確保と、仕事を依頼してくださるお客様の要望に応えられる会員の充実を目指し「会員の拡大と就業機会の確保・拡大」を平成29年度の重点目標に掲げ、事業を進めてまいります。定時総会で承認された事業計画の達成に向けて、会員と役員が一体となって持続的で安定的な事業運営を目指す決意であり、みなさんの優れた知識とシルバーパワーを遺憾なく発揮していただきたいと思っております。



## 就任のごあいさつ

常務理事・事務局長 吉 田 芳 弘

この4月から事務局長を仰せつかり、先に開催された平成29年度定時総会において理事に選任いただき、6月1日付で、常務理事に就任いたしました。

会員の皆様、どうぞよろしくお願いたします。

さて、シルバー人材センターは、定年退職後等において臨時的かつ短期的又は軽易な就業を希望する高齢者に

対して、地域の日常生活に密着した仕事を提供する公益的な団体として、地域社会が抱える様々な課題の解決や活力ある社会の形成に、長年にわたり大きく寄与しております。近年、国では、人口減少社会の中で社会の活力を維持し、持続的な成長を実現していくために、「生涯現役社会」の実現が必要であるとして、労働力確保の大きな施策の柱と

して、シルバー人材センターの機能強化を掲げております。その中で、今後は、シルバー人材センターが労働者派遣事業や職業紹介事業によって雇用・就業機会を提供することについても積極的に対応し、「生きがい就労」を含めていはば高齢者雇用・就業機会提供の総合パートナーとしての機能を持つとともに、外部からの発注を待つだけでなくシルバー人材センター自らが積極的に就業機会・職域を開拓していくことが必要不可欠であるとしていきます。一方、65歳までの継続雇用

が進展してきたこともあり、会員数は減少傾向にあり、会員拡大が喫緊の課題となっております。このように、シルバー人材センターの運営も大きな転換期を迎える中で、「自主・自立・共働・共助」という理念を堅持しながら、時代に合ったシルバー人材センターの組織文化をつくり上げるため、微力ではありますが、努力してまいりますので、会員みなさんのご支援ご協力をよろしくお願いたします。

# 委員会だより

## 高齢者の安全就業

安全・適正就業委員会

委員長 大泉 邦男

安全・適正就業委員会での  
転落事故事例研究で、K委員  
が発言しました。

「もう少し手を伸ばせば、実のある枝に手が届く。もう少しだ！」と、脚立の最上部に立つ。枝に足を乗せたり、強く枝を引っ張る行為等々。脚立を動かすのは面倒くさい。無理してでも採るぞ！ その達成意欲に集中して、危険な状況に置かれていることを度外視する。その行動が事故を招くのだ。無理をしない、止める決断と勇気が最も大切なのだ！」

後日、県連合会の研修会に



参加した際、事故発生の要因についての講義がありました。「不安定状態と不安定行動の重なりで発生する」とのことです。驚きました、K委員が指摘した内容と一致したからです。

当センター会員の平均年齢は72歳位で、高齢層が占めています。

高齢者は、豊富な知識と経験技能を持ち合わせています。半面、何事にも都合のいい解釈をしてしまいます。

加齢に伴う心身機能の低下も見逃せず、頭で考えていることと手足の動きがついていけず、咄嗟の反応動きが悪くなり、良い結果につながりません。その様な傾向になりがちではないでしょうか？

各就業先にはそれぞれの安全基準があると思いますが、我々会員同士が、何気なく注意し合える環境作りが、事故防止に結びつける上で大切なのではないのでしょうか？

私たち委員は、高齢者の目線で、大切な仲間が健康で安全適正に働けることを願い、今年度も安全パトロールを実施します。巡回の中で会員の皆様と現場で直接会話して、安全就業・事故未然防止の願いを伝えたいと思います。

### 「ピヨ卵」に登場！



YBCテレビの「ピヨ卵ワイド」が田麦野を取材。

天童高原で草取りをしていた水戸会員は、青山アナのインタビューに笑顔で応じました。

### お仕事情報を公開！



事務所内に最新の受注状況を貼り出しました。

屋内外の様々な仕事がありますので、ぜひご覧いただき、希望の仕事を見つけてください。

## 会員の就業をサポート

就業調整委員会

委員長 奥山 眞一

「果物王国・山形」とは馴染みの台詞ですが、緑の映えるこの季節は王国にふさわしく、果樹園は最も忙しい季節です。同時に、私どもにとっても就業の機会が増え、働く喜び・身体が動く喜び：も実感できる季節でもあります。

そんな事ごとに思いを重ねながら、私たち就業調整委員会は活動しています。

ご存じのように、就業の本形態は、臨時的・短期的そして軽易なものとなっておりますが、業種や発注者の意向などにより、就業へのバランスを保つことの難しさも自ずと出てきます。

入会の動機は生きがいや社会参加また地域貢献などが多く占めています。時の経緯とともに、生活スタイルの変化や個々の事情で変わってきます。



シルバー人材センターの活動と運営には公共性と公平性が求められていますが、程度の差はあるものの、現実との隙間が出てきます。

その隙間に潤滑的なことの一部を担うのが、就業調整委員会の役割だと思っております。

月々の就業相談日の開催や未就業者へのアンケート調査等々の活動を通じて、皆様のサポートができればと思っております。

さあ、今年も前向きにともに歩みましょう。

## シルバーだからできることを 子育て支援事業って どんなこととするの？

子育て支援事業委員会

委員長 武田 政幸

私たちシルバーは、子育て真っ最中の現役世代より子育てについてはちょっと経験の多い先輩かなー。こうゆうシルバー世代の人たちが少しでも子育てのお手伝いが出ればということ、色々な事業を考えて、特に小学生が参加できる事業を実施しています。

昔から各家庭で作られた笹巻きなどの食文化を、また二門松や縄飾り作りなど、時節の風俗文化として後世へ歴史的文化的の伝承として、その意味と技を子供たちへ伝えることがシルバーの使命と思いい活動を続けています。

今の若い世代にとっては伝統文化の継承など、なかなか受け入れは難しい時代とはいえ、私たちシルバーは昔から伝えられてきた家庭の食文化

## お越しくだけさい 就業相談日

「今、どんな仕事があるのか？」「もう少し働きたい。」  
「希望する職種が変わった。」「技能を習得したい。」

このような方は、ぜひ相談日にお越しくだけさい。  
就業調整委員が親身になって、お話を伺います。

開催日程

- と き 9月28日(木)・10月26日(木)・11月16日(木)  
12月21日(木) 午前10時から 正午まで
- ところ 当センター事務室



の伝承の大切さを理解し、それを継承する事を中心に事業を展開しているわけです。

子供たちが事業に参加し色々な体験をすることで、高齢者との心の交流や日本の歴史や古来の食文化の一端を知って欲しいと思っています。

これからも、今時の子供たちの興味や関心を考慮しながら、子育て支援事業を展開したいと思っています。

近頃の小学生はとても忙しい毎日を送っていますが、できるだけ多くの小学生が参加できる日を見つけ出します。



で、ぜひ多くの小学生に参加いただくために、保護者の皆様のご理解とご協力を願います。

### 広報活動について

広報委員会

委員長 阿部 宣安

新メンバーとして発足し2年目、活動内容は、広報誌「シルバーてんどう」を発行し、当センターの活動状況や普及啓発活動」ど、会員の皆様や地域の皆様方に情報を発信し、シルバー事業のPRに努めております。

今年1月発行、創刊50号特集覧に「表紙でつづる／シルバーの歩み」を掲載しましたが、編集にあたり昔懐かしい表紙が多数有り、当センターの歴史の重みを改めて感じました。

また、一昨年の47号より、市内地域の名所・旧跡、地域の話題などを紹介するコーナー「わが町 探訪」を連載中ですが、会員の皆様より感

銘の言葉を多数寄せられ、感心の高さを痛感しております。

会員拡大運動では、各委員会と連携し、市内公民館・保養所・スポーツ施設などに「手作りの会員募集ポスター」を持参し、掲示していただきました。あわせて、市内スーパーやホームセンターの店頭において、買物客に「会員募集チラシ」を配り、新規会員を増やそうと広報活動を展開しました。

今後も、会員拡大のため、地道な活動ですが継続性をもって活動をしていく予定です。

会員拡大運動に対して会員皆様にもご協力をお願いし、広報誌「シルバーてんどう」へのご意見・ご提案をよろしくお願いいたします。



### 学童保育従事者講習

県連合会の人材育成講習が7月10日から12日まで開催されました。

子供たちと接するために必要なことを学習し、就業中の会員と受講生が意見交換を行なったりしました。



### 熱中症にご注意を！

ことしも暑い日が続き、除草作業中に2人の会員が熱中症で救急搬送されました。2人とも一緒に就業していた会員の的確な判断で、軽症で済みましたが、一歩まちがえば大変なことに。

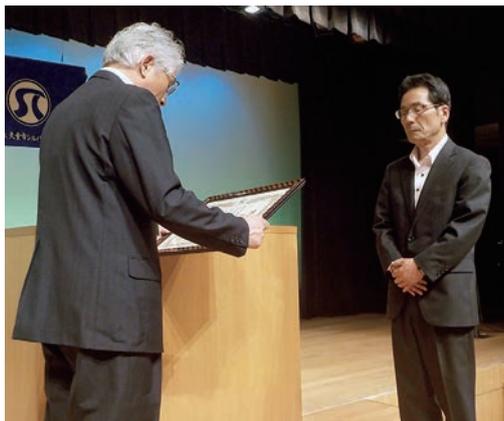
日常の健康管理とこまめな水分補給を心がけ、もし体調がすぐれないときは、無理をしないで仕事を休みましょう。

平成29年度 定時総会 盛会のうちに

6月1日(木)、会員155名(他に委任状324名)出席のもと、天童市長をはじめとするご来賓をお迎えし、市民プラザで開催しました。

理事長あいさつ、来賓祝辞の後、郭北・駅西班の伊藤恒一会員を議長に選出。

議事では、平成28年度の事業報告、決算及び平成29年度の事業計画、収支予算について承認されました。補欠理事の選任では、三浦正行常務理事が退任され、後任者に吉田芳弘事務局長



が選任されました。

3年間ご尽力いただいた三浦常務理事には、近藤理事長より感謝状が贈呈されました。引き続き開催したもみじ会の定期総会では、平成28年度事業報告、決算及び29年度事業計画、会則の改正等を承認して閉会しました。

10月は「シルバー月間」

全シ協は、10月1日から31日までを「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」と定め、各センターで安全対策や就業開拓に取り組みます。■全体ボランティア活動

とき 10月21日(土) 午前9時集合

会員のたより

八、八、八、八句

自分で選んだ 人材センター仲間と楽しく 共働・共助 働く喜び ようやくシルバー!!

久野本2班 彦坂 統

新しい仲間です！新規入会者紹介

(平成28年8月～平成29年8月)

地域班名 会員氏名(入会年月)の順で掲載し、敬称を省略しました。

- 北目1班 今野勉(28.9) ○田鶴町班 今川勝雄(28.12) (29.8) ○乱川班 那須勝美(28.11)、鈴木純一(29.4) ○小関・高木班 柴田京子(28.9) ○成生班 伊藤幸雄(28.9) ○蔵増班 佐藤節子(28.8)、小松美枝子(29.4) ○津山班 阿部正夫(29.5) ○温泉班 遠藤啓子(29.4) ○山口班 浅井京子(29.4) ○高揃本村班 川瀬寛(29.8) ○高揃三字班 海和孝子(29.5)、村岡清(29.6) ○中里西班 押野秀男(29.4) ○東長岡班 和合伸一(29.2)、松田恒(29.4)、笹原義夫(29.8) ○長岡北・東芳賀班 鈴木敏光・秋久保勝(29.4)、宮林芳春(29.6) ○干布班 今田文夫(29.6)

Table with 3 columns: Category, Heisei 28 Fiscal Year, Heisei 29 Fiscal Year (up to August). Rows include: New members (53 vs 30), Departing members (91 vs 25), Total membership (559 vs 564).

# わが町探訪 第五回 上貫津地区

市内の名所・旧跡、地域の話題などを紹介します。

- ◆天童は「おくの細道」にゆかりの土地です。松尾芭蕉が山寺に行く途中に通った所だからです。『まゆはきを俤おもかげにして紅粉の花』は、このときに詠まれた俳句だと伝えられています。
- ◆7月1日から9日まで「おくの細道天童紅花まつり」が、上貫津の「龍神の里じゃがらむら」と「上貫津紅花畑」で行われました。今年が30回目になるそうです。
- ◆開園式ではアトラクションとして、天童市立津山小学校の児童による「湯の上太鼓」の演奏が披露され、式典に花を添えました。
- ◆遅れが心配された紅花の開花でしたが、開園当日にちゃんと間に合いました。
- ◆市内の各種団体によって一区画ずつ植えられた畑は、手入れが行き届き、整然とした眺めでした。
- ◆実は、ここ上貫津紅花畑ではシルバー人材センターの会員も仕事をしま



貫津紅花栽培組合のみなさんとシルバー会員 富樫さん・工藤さん（前列左の2人）



- した。種まきにはじまり、おろぬき、草取りなど、祭りの準備に汗を流しました。
  - ◆天童紅花まつりには今年も、地元はもとより、県の内外から連日多くの見物客が訪れました。
  - ◆また、期間中は、温泉旅館をはじめ市内の各所に俳句の投句箱が設置され、集められた俳句の中から、入選作品に賞品が贈られることになっています。8月下旬の発表が楽しみです。
- （広報委員 伊藤寛二）

## 会員互助会 「もみじ会」



生ビールで乾杯！夏まつり(7月26日)

もみじ会は、会員の親睦・交流を深めるとともに、健康の増進及び生きがいの充実を図ります。みなさんがいつまでもシルバー事業に参加できる取り組みとして、趣味・教養・スポーツなど魅力的な行事を企画しますので、多数の方のご参加をお願いします。

- 親睦旅行(1泊2日) 10月11日(水)～12日(木)
- 2018新春祝賀会 1月予定
- 新規事業 健康増進・生きがい充実講座



# 会員を募集しています ~入会説明会にどうぞ~

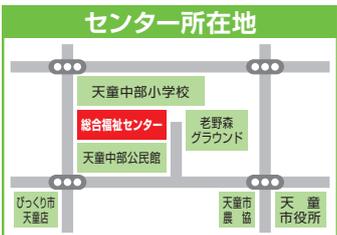
- ★天童市内にお住まいの**原則60歳以上の方**で、健康で働く意欲がありセンターの趣旨に賛同していただける方なら、どなたでも入会できます。
- ★入会説明会に参加し、入会申込書に記入していただきます。理事会で入会を承認後、入会決定通知を送付します。入会手続きの日に、会費を納めていただきます。
- ★会員の働き方には、「**請負・委任**」と「**労働者派遣**」があります。いずれも臨時的かつ短期的又は軽易な就業（月10日程度又は週20時間程度）です。
- ★入会しても、すぐに就業できるとは限りません。センターは、就業した対価として「**配分金**」を支払いますが、収入を保障することはできません。
- ★請負・委任の場合、センター又は発注者と雇用関係を持ちませんので、会員が協力し合って責任を持って業務を履行・完了していただきます。派遣の場合は、派遣先の指揮命令に従い働いていただきます。

## 入会説明会

とき 9月15日(金)  
10月17日(火)  
11月15日(水)  
午前10時～  
ところ 市総合福祉センター

## 会費

初年度年会費  
4～9月入会 3,500円  
10～12月入会 2,500円  
1～3月入会 1,500円  
(翌年度からは3,000円)  
プラスもみじ会費 500円



【事務所】天童市老野森二丁目6-3  
市総合福祉センター2階

お問い合わせ  
お電話・FAXでのお問い合わせ  
**TEL 023-654-7388**  
**FAX 023-652-0213**  
メールでのお問い合わせ  
**tendo@sjc.ne.jp**

## シルバー人材センターをご利用ください!

会員が長年培った知識や技能を活かして、さまざまなお仕事をお引き受けいたします。

**技術・技能分野**  
植木剪定・雪囲い・消毒、障子・ふすま張替など

**一般作業分野**  
草取り・草刈り、果樹農作業、清掃作業など

**管理分野**  
建物・スポーツ施設・駐輪場管理、福祉施設宿直など

**労働者派遣**  
指揮命令を伴う工場・店舗内の作業、自動車運転、補助的業務など

**サービス分野**  
子育て支援、家事援助、軽度生活援助、登下校見守りなど

**事務・外交分野**  
賞状・宛名書き、調査事務、広報紙配達など

ホームページをご覧ください。 <http://webc.sjc.ne.jp/tendo/>

■ **広報委員会**  
阿部 宣安 長岡 喜市  
大木 健 庄司 豊子  
伊藤 寛二  
尾形昌幸氏(元会員)

連日猛暑日が続く、蝉の大合唱が響き渡る今日この頃、今年度もスタートし数カ月経過しましたが、会員の皆様、元気で過ごして下さるか。  
このたび、本誌に新規会員入会者を紹介して下さるが、近年当センターの会員数は社会情勢の影響から減少傾向にあります。広報委員は各委員会と連携し「会員拡大運動」を実施しており、皆様方も二人会員・一人の入会者紹介活動、ご協力をよろしくお願ひします。  
また、当センターの互助会「もみじ会」は、今年も多彩な行事を予定しているようです。会員同士の親睦と交流を図る絶好の機会ととらえ、多数の参加をお願ひします。  
■ まだまだ残暑厳しい日が続きます。暑さ対策、体調管理に気を付け安全就業に努めてください。

